

令和4年(2022年) 7月27日(水) 13931号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向6月報告

銅の1~4月需給 95千t供給過剰

DRコンゴなど増産

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)がこのほど発表した6月の市況動向報告によると、銅の2022年1~4月鉱石生産量はDRコンゴ、インドネシア、ペルーで増産、また需給バランスは95千tの供給過剰となった。

■需給動向

①国際銅研究会(ICSG)、1~4月銅需給実績発表:1~4月の世界銅需給バランスは95千tの供給過剰となった。鉱石生産は7,007千t、対前年同期比2.9%増、地金生産は8,443千t、同3.4%増、地金消費は8,348千t、同2.2%増とすべて増加傾向だった。

②チリで鉱石生産量減少:鉱石生産量は、チリで対前年同期比7.4%減となった。コロナ感染拡大に伴う労働力不足やチリ中部の干ばつの影響、粗鋼品位の低下などが要因としてあげられる。

③DRコンゴ、インドネシアで鉱石生産量大幅に増加:一方、鉱石生産量が増加したのはDRコンゴやインドネシア、ペルーで、それぞれ対前年同期比31.3%増、40.0%増、2.8%増だった。DRコンゴはKamo-

Kakula銅鉱山の順調な操業による増加、またインドネシアはGrasberg銅・金鉱山の地下開発による増加。ペルーでは、2021年7月に操業開始したMina Justa銅鉱山やAntamina銅鉱山の生産量増加があったが、Las Bambas銅鉱山やCuajone銅鉱山での地元住民のデモによる生産停止が減産に影響した。

■企業動向

①CODELCO(チリ):臨時役員会で、環境問題からVentanas銅製錬所の閉鎖準備を行うことを決定した(17日)。閉鎖にあたり法律改正が必要で、下院鉱業エネルギー委員会で改正案について審議されている。一方、労働組合は操業維持の投資を求めてストライキを開始したが(22日)、CODELCOと協議の結果、同製錬所の操業継続を図ることで合意し、ストライキを終了した(23日)。

②Antofagasta社(チリ):Los Pelambres銅鉱山でパイプラインで漏出事故が発生し、出荷を停止した(5月31日)。事故に関して地域住民による道路封鎖があり復旧作業が遅れたが、住民との合意を得て段階的に出荷が再開された(27日)。同社は、2022年銅生産計画量を66~69万tとしていたが、事故により下限を見込むと発表した。

③MMG社(ペルー):4月下旬から操業停止中のLas Bambas銅鉱山について、地域住民が30日間抗議活動を中断し協議を行うことに合意したため、操業を再開した(11日)。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

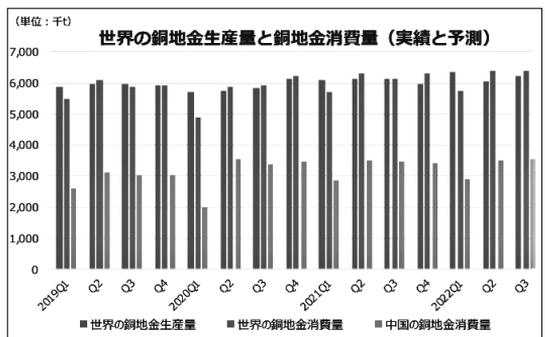
——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579



世界の銅地金生産量と銅地金消費量

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属市況・需給動向6月報告

亜鉛4月 ペルー原産

中国減退で供給過剰

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）がこのほど発表した6月の市況動向報告によると、亜鉛の4月の需給は、ペルーで大幅な鉱石の減産となり、需給バランスは、ロックダウンが続く中国の需要減退により供給過剰となった。

■需給動向

①ILZSG（国際亜鉛研究会）によると、4月の鉱石生産量は1,032.5kt（対前月比3.9%減、42.1kt 減）と対前月比で減少しており、ペルー、中国、インドでの減産が影響した。ペルーのエネルギー鉱山省によると、ペルーの4月生産量は対前年同月比23.6%減と、2020年5月以来の低い月次生産量となった。また、Perkoa鉱山の操業停止が続く、ブルキナファソでの減産も影響した。

②4月の地金生産量は1,158.6kt（同1.2%増、13.2kt増）、地金消費量は1,147.7kt（同2.5%減、29.4kt減）で10.9ktの供給過剰となった。地金生産量は中国、フランスで増加。地金消費量は中国、韓国で減少しており、上海でのロックダウンにおける需要減退が影響している。

③1~4月の亜鉛地金需給バランスは、13ktの供給不足となった。地金生産量は、電力高騰を受けた欧州のほか、中国、ブラジル、カナダで減産。地金消費量は、中国や日本で減少した一方、イタリア、韓国で増加した。

■関連動向

①世界の自動車生産台数：各種報道によると、4月は5,405.7千台で、対前月（7,306.0千台）比で26.0%減少した。中国（約1,000千台）の減産が大きく影響したほか、米国、フランス、タイ、日本でも減産した。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHSITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

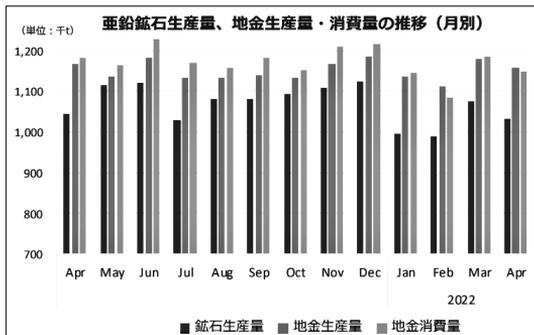
②日本の亜鉛めっき鋼板生産量：（一社）日本鉄鋼連盟によると、4月は639ktで、対前月（770kt）比で17.0%減少した。

■企業・その他の動向

①Minera Volcan社（ペルー）：精鉱輸送トラックがLima州北部Chillón川に転落し、亜鉛 精鉱35tが流出（13日）。

②米国：米国防兵站局（DLA）、NY州Scotiaの備蓄亜鉛の入札実施を予告（14日）。

③Endeavour Silver社（加）：加SSR Mining社と2022年1月に正式契約を交わした Pitarrillaプロジェクトの買収が間もなく完了見込み（27日）。



亜鉛鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp

QRコード

木村金属株式会社
Kimura 06-6552-7840

大阪市大正区

難削加工 新開発材種を拡充

住友電工

住友電気工業株式会社(井上治社長)はこのほど、航空機などの難削材料の加工能率を高めるため、ラジアスカッタ用インサートの適用材種を拡充し、8月から販売すると発表した。

航空機や発電機に使用されるタービンブレードには、ステンレス鋼やニッケル基耐熱合金、チタン合金など難削材料が使用され、加工体積が大きく、加工能率の観点から切削速度や送り速度の高速化へのニーズが高まっている。

同社は2021年11月からラジアスカッタ「SEC-ウェーブラジラスミルRSE型」を販売しているが、今回は、難削材加工に適した新開発のコーティング材種



SEC-ウェーブラジラスミルRSE型

「XCS2000」を拡充した。XCS2000は、強靱超硬母材に、高い耐摩耗性と優れた耐欠損性を兼備したコーティング「Absotech® X」を適用し、長寿命と工具コスト低減を図ったという。

Absotech® Xは、独自の組織制御技術によりアルミニウム含有量の異なる膜をナノメートル単位で積層させ、80%を超える高いアルミニウム含有量でありながら高硬度で耐摩耗性を発揮。また、独自の表面処理技術を適用することでコーティングに高い圧縮応力を導入し高い耐欠損性を図れるという。

ラインアップは、インサート計6型番、価格は1,220~2,280円(税抜)。販売計画は初年度1億円/年、2年後2億円/年。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

銅・非鉄金属地金全般

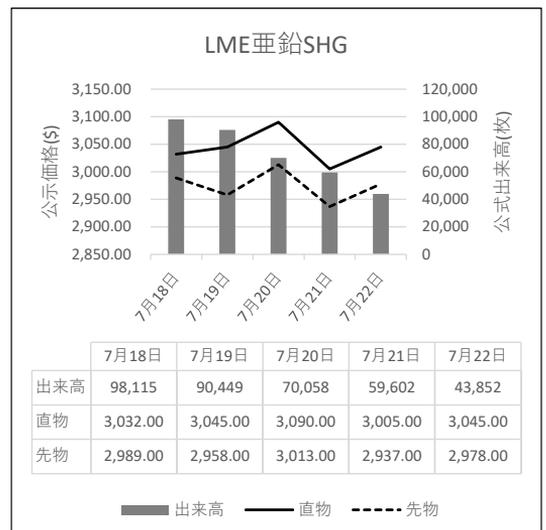
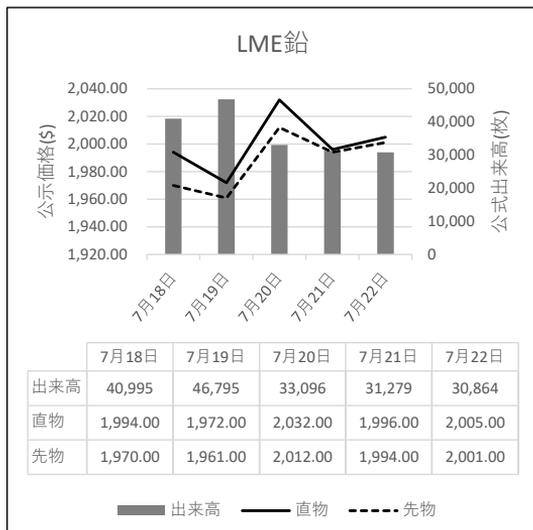
株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

LME公式値週間推移 7月18日~7月22日(現地)



故銅市況

26日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,372.00ドルより76.00ドル高の7,448.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,433.00ドルより30.75ドル高の7,463.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,393.00ドルより74.00ドル高の7,467.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,452.50ドルより26.50ドル高の7,479.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の334.95セントより0.50セント高の335.45セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の5万6,260元より900元高の5万7,160元。

26日の東京為替市場TTSレートは、前日の137.63円より0.16円の円高ドル安、1ドル=137.47円。26日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,448.00ドル。この値と26日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の105万2,000円より9,000円高の106万1,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月22日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が806~811、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは771~776、並銅は736~746、込銅(高品位=約97%)は726、セバは600~605。コーペルは要り用筋で541、それ以外は526ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋551、それ以外521~531どころの値頃。並青銅鋳物削粉は644~649どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が786~806、上銅新しくが751~771、普通上銅が726~746、2号銅線が718~738、並銅が716~736、込銅(94-97%)が664、込銅(90-93%)が666、下銅が335~385、セバが565~600、コーペルが481~526、黄銅棒地が476~521、黄銅削粉が471~516、黄銅ラジが436~444、交叉ラジが414~471、黄銅鋳物が427~434、送りが247~266、上青銅鋳物が641~661、並青銅鋳物が621~636、上青銅鋳物削粉が636~656、並青銅鋳物削粉が611~631どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(7月後半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区(7月後半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

この日、電気銅建値は105万円に据え置かれた。

為替動向

25日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0210ドル~1.0220ドルで推移した。

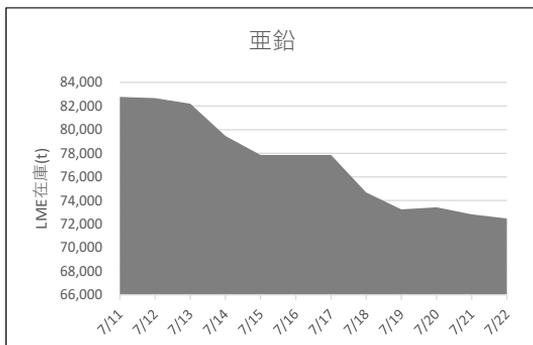
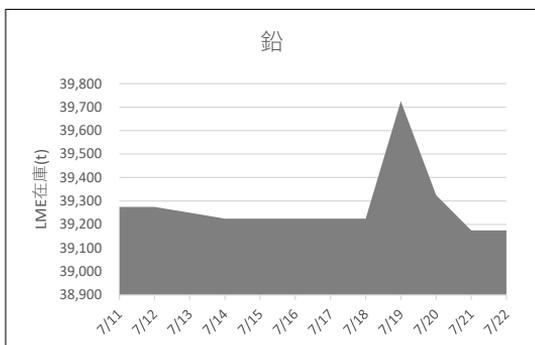
この日、ロシア国営ガスプロムがロシアとドイツをつなぐ天然ガス主要パイプラインのノルドストリームでタービンを停止しガス流量を減少させるメンテナンスに着手、27日からガス流量が減少するとロイター通信が報じた。

25日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反落した。前週末と比べ0.60円の円安ドル高、1ドル=136.60円~136.70円で取引を終えた。26日から開催のFOMCを前に持ち高調整の円売りドル買いが優勢になった。FOMCでは0.75%の利上げが確実視されており金融引き締めを続けるFRBと、大規模な金融緩和を維持する日銀の違いが更に鮮明になった。

26日早朝の東京外国為替市場で円相場は小幅ながら上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.03円の円高ドル安、1ドル=136.37円~136.39円だった。米国の小売り大手ウォルマートが利益見通しを引き下げた。このことで時間外取引の株価が大幅に下落、米国の株価指数先物押し下げで円に買いが先行した。ただ、円買いドル売り基調が続くかは見極めにくいとの声もあり、円の上値は抑えられていた。

円は対ユーロでは下落。同じく0.31円の円安ユーロ高、1ユーロ=139.33円~139.36円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 7月11日~7月22日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は7,463.75ドル
 COMEX銅相場も小幅ながら続伸 SHFE銅相場は反発
 LME非鉄相場は総じて堅調 午後の相場はやや軟化



26日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月23日入電の7,372.00ドルより76.00ドル高の7,448.00ドル。2営業日の続伸で2.99%高。この週1.03%の上伸。7月に入って9.67%の下落。3か月物の前場売値は、7月23日入電の7,393.00ドルより74.00ドル高の7,467.00ドル。2営業日の続伸で2.92%高。この週1.00%の上伸。7月に入って9.44%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月22日の13万3,925トンより750トン減の13万3,175トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月23日入電の334.85セントより0.25セント高の335.10セント。2営業日の続伸で1.48%高。この週0.07%の上伸。7月に入って9.79%の下落。8月限は、7月23日入電の335.10セントより0.25セント高の335.35セント。2営業日の続伸で1.48%高。この週0.07%の上伸。7月に入って9.67%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、8月限が、7月23日入電の5万6,450元より840元高の5万7,290元。反発して1.49%高。この週1.49%の上伸。7月に入って10.76%の下落。中心限月に当たる9月限は、7月23日入電の5万6,260元より900元高の5万7,160元。反発して1.60%高。この週1.60%の上伸。7月に入って10.74%の下落。

錫も続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月23日入電の2万4,700.00ドルより500.00ドル高の2万5,200.00ドル。2営業日の続伸で2.96%高。この週2.02%の上伸。7月に入って6.84%の下落。3か月物の前場売値は、7月23日入電の2万4,150.00ドルより550.00ドル高の2万4,700.00ドル。2営業日の続伸で2.49%高。この週2.28%の上伸。7月に入って7.49%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月22日の3,490トンよりトン減の3,490トン。

鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月23日入電の2,005.00ドルより16.00ドル高の2,021.00ドル。2営業日の続伸で1.25%高。この週0.80%の上伸。7月に入って5.98%の上伸。3か月物の前場売値は、7月23日入電の2,001.00ドルより17.00ドル高の2,018.00ドル。2営業日の続伸で1.20%高。この週0.85%の上伸。7月に入って5.21%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月22日の3万9,175トンより125トン減の3万9,050トン。

亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月23日入電の3,045.00ドルより5.00ドル高の3,050.00ドル。2営業日の続伸で1.50%高。この週0.16%の上伸。7月に入って6.20%の下落。3か月物の前場売値は、7月23日入電の2,978.00ドルより1.00ドル高の2,979.00ドル。2営業日の続伸で1.43%高。この週0.03%の上伸。7月に入って7.83%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月22日の7万2,475トンより50トン増の7万2,525トン。

アルミは反落 アルミ合金は上伸 北米特殊も上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月23日入電の2,460.00ドルより28.50ドル安の2,431.50ドル。反落して1.16%安。この週1.16%の下落。7月に入って1.44%の上伸。3か月物の前場売値は、7月23日入電の2,457.50ドルより25.50ドル安の2,432.00ドル。反落して1.04%安。この週1.04%の下落。7月に入って0.45%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月22日の31万3,175トンより万5,125トン減の30万8,050トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月23日入電の1,710.00ドルより50.00ドル高の1,760.00ドル。上伸して2.92%高。この週2.92%の上伸。7月に入って8.33%の下落。3か月物の前場売値は、7月23日入電の1,710.00ドルより50.00ドル高の1,760.00ドル。上伸して2.92%高。この週2.92%の上伸。7月に入って8.33%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月23日入電の2,323.00ドルより37.00ドル高の2,360.00ドル。上伸して1.59%高。この週1.59%の上伸。7月に入って6.39%の下落。3か月物の前場売値は、7月23日入電の2,327.00ドルより36.00ドル高の2,363.00ドル。上伸して1.55%高。この週1.55%の上伸。7月に入って5.86%の下落。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月23日入電の2万1,530.00ドルより1,020.00ドル高の2万2,550.00ドル。2営業日の続伸で6.37%高。この週4.74%の上伸。7月に入って2.38%の下落。3か月物の前場売値は、7月23日入電の2万1,675.00ドルより925.00ドル高の2万2,600.00ドル。2営業日の続伸で6.35%高。この週4.27%の上伸。7月に入って1.87%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月22日の6万0,762トンより594トン減の6万0,168トン。

LME公示価格(US\$)／7月25日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,448.00	25,200.00	2,021.00	3,050.00	2,431.50	1,760.00	2,360.00	22,550.00
	前営業日比	76.00	500.00	16.00	5.00	? 28.50	50.00	37.00	1,020.00
先物	公示価格	7,467.00	24,700.00	2,018.00	2,979.00	2,432.00	1,760.00	2,363.00	22,600.00
	前営業日比	74.00	550.00	17.00	1.00	? 25.50	50.00	36.00	925.00

海外非鉄金属相場

(7月26日 入電・現地 7月25日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 錫HG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 鉛, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: アルミHG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: アルミ合金, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: ニッケル, 現物, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1860.0 (▲25.0), 1845.5 (▲32.0).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1718.90 (▲18.05), 13000 - 14200, 3.60 - 3.80, 1.60 - 1.70, 240 - 278, 9.25 - 10.50, 10.45 - 13.50, 43.00 - 44.00, 31.00 - 32.00, 4050 - 4500, 320.0 - 350.0, 110 - 118.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (25日), (26日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.4519, 3.7600, 4.4552.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 133,175 (▲750), 3,490, 39,050 (▲125), 72,525, 308,050 (▲5,125), 2,120, 5,640 (▲20), 60,168 (▲594).

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 50,350 (▲20,982), 191,198, 527, 101,910 (▲3,704), 76,154 (▲11,777), 1,493 (▲333).

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (7/26), (3:00AM現地). Values: 銅 7,581.5 - 7,585.0, アルミ 24,755.0 - 24,925.0, 鉛 2,012.5 - 2,014.5, 亜鉛 3,010.0 - 3,013.0, アルミ 2,421.5 - 2,423.0, ニッケル - -.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 8月限 57290, 17985, 22790, 15185, 171400; 9月限 57160, 17960, 22570, 15210, 163910; 前日比 840, 60, 215, 80, 3980; 出来高 127044, 228970, 155380, 29473, 105799.

※26日のKLT Mは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(7月26日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1360	1350	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	1410	1400	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	55~57
銅大板2×1×2	1490	1550	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	98~101
銅管(ベース)	1730	1550	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6	102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1640	1460	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0	149~152
銅棒25ミリ	1270	1320	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1325	1365	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm	31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1350	1380	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq	85.1~90.5
銅帯6×50	1280	1320	〃 大板1ミリ	720	685	14sq	212~225
銅平角線	1550	1550	〃 5052板	775	735	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1130	1155	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38	1617~1719
〃 0.3ミリ	1160	1185	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60	2490~2647
黄銅大板2×1×2	1280	1335	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100	4180~4443
黄銅管	1785	1635	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38	2610~2769
復水器用黄銅管	1755	1605	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60	3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	905	990	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)	
六角棒	935	1020	貴金属(一般小口向け)			3C×2	127-130
四角棒	965	1050	白金(グラム)	◎ 4328		4C×2	171-175
鍛造用	945	1030	パラジウム(グラム)	◎ 9944		6C×2	242-248
ネーバル	1045	1130	金(グラム)	◆ 8354		7C×2	276-283
高力	1045	1130	銀(キログラム)	◆ 91630		合金鉄 5月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1305	1335	レアメタル輸入価格 5月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	234
黄銅平角線ロール仕上	1505	1545	金属ケイ素(99.99%未満)	525		〃 その他	339.9
黄銅条1.5×100	1125	1170	モリブデン酸化物	3934		フェロシリコン55%以上	316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	59294		フェロクロム4%以上炭素含有	303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム	651		フェロモリブデン純分60%以上	4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	10348		フェロバナジウム	4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム	29785		フェロニッケル33%未満	982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070					

減摩合金	7月19日改定	銅合金地金	7月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4980	BC 1種	1290
2種	4835	2種	1635
3種	4690	3種	1725
4種	4115	6種	1415
5種	3925	7種	1525
7種	1375	YBSC 3種	1135
8種	1200	LBC 3種	1665
9種	1020	PBC 2種	1750



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(7月26日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地	金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値 電気銅 1050(22) 金 7,590(26)								
() 実施日 電気鉛 336(25) 銀 82,550(26)								
電気亜鉛 472(20) 錫(99.99%) 4,900(14)								
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1号銅線	953	963	電	気銅	◎1044	◎1039	◎1046	◎1041
2号銅線	911	—	電	気亜鉛	444	438	444	438
上銅(新切)	924	928	蒸	留亜鉛	432	426	432	426
雑ナゲット	784	790	再	生ダイカスト亜鉛2種	363	357	363	357
並銅	866	857	再	生亜鉛(98%)	315	309	315	309
下銅	847	830	電	気鉛	308	305	308	305
銅削粉	841	833	再	生鉛1号	291	281	291	286
銅さい(30%)	25	25	再	生鉛3号	296	292	296	292
新切黄銅セバ	722	719	錫	1号	3600	3550	3600	3550
コーベル	689	677	ア	ンチモン	2000	1950	2000	1950
黄銅棒地	673	665	ニ	ッケル(メッキ用)	3000	2950	3000	2950
黄銅削粉	667	661	コ	パルト	9300	9000	9300	9000
並黄銅	628	633	セ	レニウム	3100	2900	3100	2900
黄銅ラジエター	504	484	ピ	スマス	1350	1250	1350	1250
交叉ラジエター	576	584	カ	ドミウム	600	550	600	550
黄銅鑄物	633	—	マ	グネシウム合金	600	580	600	580
山送り(55%)	334	—	ア	ルミ地金99.70%	◆374	◆370	◆376	◆372
上青銅鑄物	730	—	ア	ルミ二次地金99%	305	300	305	300
並青銅鑄物	728	716	〃	90%	273	268	273	268
上青銅鑄物削粉	723	—	ア	ルミ二次合金ADC12	432	427	435	430
並青銅鑄物削粉	713	704	鑄	物用C2BS	457	452	459	454
新切リン青銅(伸銅)	—	960	青	銅合金地金3種	1600	1590	1630	1620
〃(鑄物)	844	—	〃	6種	1300	1290	1305	1295
リン青銅削粉	762	751	ハ	ンダ錫60%	3305	3265	3325	3295
新切洋白(電子材)	774	758	〃	50%	2850	2800	2870	2840
新切亜鉛	223	223	〃	40%	2455	2395	2410	2380
ダイカストくず	188	188	減	摩合金2種	4800	4770	4805	4775
亜鉛ドロス	166	177	〃	4種	4080	4055	4085	4055
上鉛	144	142	〃	7種	1355	1305	1355	1305
電池素鉛ケース込	27	27	ス	テンレス・特金	18-8ステンレス 新切	◆95	◆95	
活字鉛	129	126	〃	ダライ粉	◆80	◆80		
新切アルミ1級	237	239	高	耐食ステンレスSUS316	260	260		
新切サッシ1級	237	237	耐	熱ステンレスSUS310	465	465		
新切合金1級	222	217	13	クローム 新切	24	28		
機械鑄物1級	150	155	ハ	イス 9種	220	220		
ビス付サッシP	173	170						
合金削粉P	95	100						
込ガラP	90	92						
カン・バラ	160	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2207